

農業集落排水汚泥、家庭から出る生ごみ、牛ふん、草・枝などの有機質資源を堆肥化するコンポストセンターです。ごみの減量化や脱焼却処理により CO2 を削減するとともに、堆肥を農地還元することで農業の活性化と、安全でおいしい農作物の生産を目的としています。



●所在地 米原市藤川 153
 TEL 0749-58-1627
 FAX 0749-58-1627
 E-mail —
 ホームページ
<http://www.city.maibara.lg.jp/index.php?o id>

●利用時間 9:00～16:00
 ●定休日 土曜日、日曜日、祝日
 ●料金
 一団体 3000 円(資料代1人につき 1000 円)
 米原市民、取材は無料です。
 視察には視察申込書が必要です(上記アドレス上からダウンロードできます)。

●個人・団体対応
 個人で見学できます。団体の場合 50 名まで見学できます。但し、30 名以上はビデオ上映時に立ち見となります。

●アクセス
 <公共交通機関>
 JR 東海道本線「近江長岡駅」下車、タクシーで 15 分

<自動車>
 名神高速道「米原 IC」より国道 21 号線「一色」左折、「野一色東」右折、国道 365 号線「藤川西」右折。
 または北陸自動車道「長浜 IC」より国道 365 号線「東上坂」右折、「藤川西」右折。

<駐車場無料>

●コンポストーション息吹の地図は [こちら](#)

(外部のホームページへリンクします)



見学概要

- 生ごみ堆肥化の流れの見学
 - ①堆肥化本館棟での資材の受入・回収
 - ②攪拌
 - ③発酵
 - ④切返し
 - ⑤異物除去
 - ⑥一次発酵
 - ⑦二次発酵

堆肥の完成



★その他見学内容

- ・床材保管棟: 粉ガラ保管場所、粉碎作業室
- ・実証ほ場: 堆肥を実証する畑
- ・脱臭機

★見学スケジュール (約 1 時間)

- ①研修室にてDVD上映 (20 分)
 施設稼働の目的、事業の概要についての説明
 (小学生には紙芝居の実演)
- ↓
- ②Q&A
- ↓
- ③施設見学

イベント

- 一般見学会
 施設見学会と実証畑のさつまいも収穫、焼き芋試食会などが年 1 回実施されています。



取材者 佐藤のおすすめ!

環境先進国では取り入れられている生ごみの堆肥化システム。このシステムを実行するには、センターの建設、分別収集に対する理解など、市民の協力が不可欠です。年 2 回予約販売する堆肥は半日で完売するほど人気があることから、米原市民と行政がよく連携した取り組みの事例として、各地域でのごみ処理に大いに参考にしていただけます。

施設スタッフ T よいひと言

農業集落排水汚泥や生ごみはそのほとんどが水分にも関わらず、多量の石油を使い焼却処理し、地球温暖化を加速する一因にもなっています。このシステムは、有機物を焼却処理せず堆肥化することで二酸化炭素の排出量削減だけでなく、化学肥料に頼らない安全な農作物の栽培につながります。この堆肥で育てた野菜も美味しいと、地域の方から高い評価を得ています。